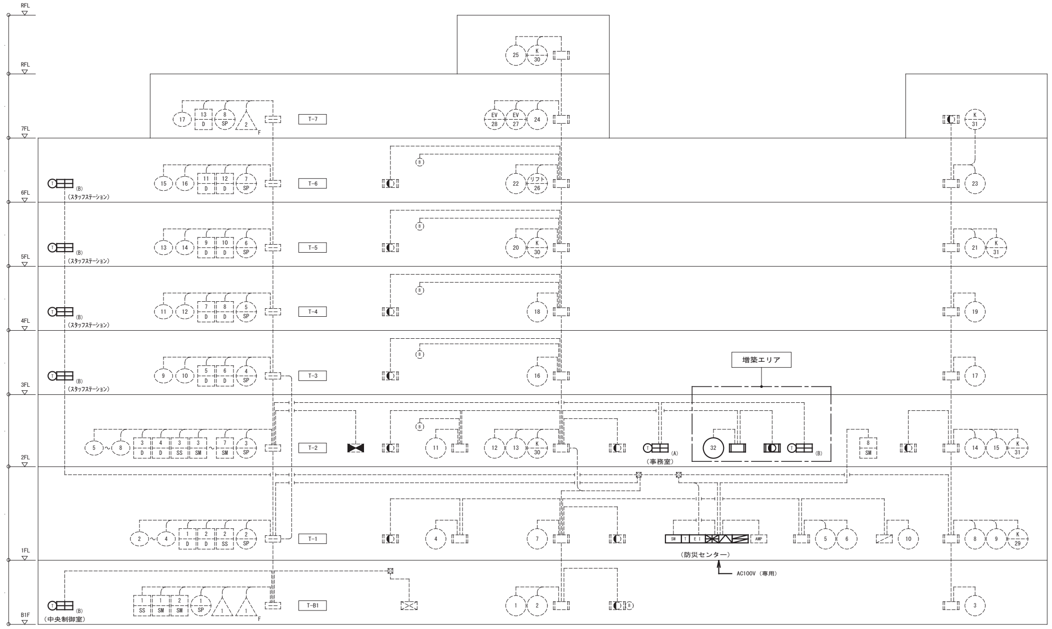
自動火災報知設備　系統図・特記仕様

N.S



系　統　図

注　記

- 本自火報設備における地区音響装置は、非常放送設備で代替えとする。
- 地区ベル鳴動方式は出火階直上階鳴動（拡大警報）方式とする。
- 本複合受信機は非常放送時、地区ベル鳴動を停止する機能をもつものとする。
- 位置表示灯の電源は消火ポンプ制御盤よりＡＣ２４Ｖで供給される。
- 防排煙制御設備連動方式は既設と同様とする。
- 他設備移信内容は既設と同様とする。
- 図中実線の機器、配管配線は新設とし、破線の機器、配管配線は既設とする。
- 火災受信機、防排煙連動操作盤の内器の撤去、更新を行うこと。
- 副受信機の撤去、更新を行うこと。
- 火災通報用押釦は副受信機横に露出ボックスを設置し、別置にすること。
- 増築エリアの感知器、発信機、表示灯、地区ベルの撤去、更新を行うこと。
- 火災通報装置の電話回線を変更する場合は別途工事とする。
- 今回工事に伴う火災受信機等の結線替え、および調整等を行うこと。

火災受信機機器仕様

１，仕様

ＧＰ型１級　75 回線（フレキシブルP-1）
（自火報・諸警報兼用　70回線＋ガス漏れ回線　5回線）
自立型・・・窓式、音声合成機能（主音響、トラブル音響）付
諸警報表示部５窓　標準装備
操作パネルからの地区ベル鳴動・連動マトリックス設定可能

２，回線内訳

	実装回線	予備回線	合　計
自火報・諸警報兼用回線	55	15	70
ガス漏れ回線	1	4	5

・自火報 ―――― 32 回線

・諸警報
　看護師宿舎非常 ―――― 1 回線
　スプリンクラーアラーム弁 ―――― 8 回線
　スプリンクラーポンプ運転 ―――― 1 回線
　スプリンクラーポンプ故障 ―――― 1 回線
　スプリンクラーポンプ呼水槽減水 ―――― 1 回線
　消防用水槽 ―――― 1 回線
　スプリンクラー用水槽 ―――― 1 回線
　ダクト消火 ―――― 2 回線
　オイルサービスタンク満油表示 ―――― 2 回線
　発電機（冷却水槽満減水、運転、故障） ―――― 5 回線

・ガス漏れ ―――― 1 回線

３，備考

防災用直流電源１台（排煙口、ガス漏れ検知器電源）
個別連動停止スイッチ２個組込

防排煙連動操作盤機器仕様

１，仕様

Ｐ型１級　40 回線（フレキシブルP-1）
（防排煙・諸警報兼用　40 回線）
自立型・・・窓式、音声合成機能（主音響、トラブル音響）付
諸警報表示部５窓　標準装備
操作パネルからの地区ベル鳴動・連動マトリックス設定可能

２，回線内訳

	実装回線	予備回線	合　計
防排煙回線	24	16	40

・防排煙
　防火戸 ―――― 13 回線
　防火シャッタ ―――― 3 回線
　排煙口 ―――― 8 回線

３，備考

個別連動停止スイッチ２個組込

凡　例

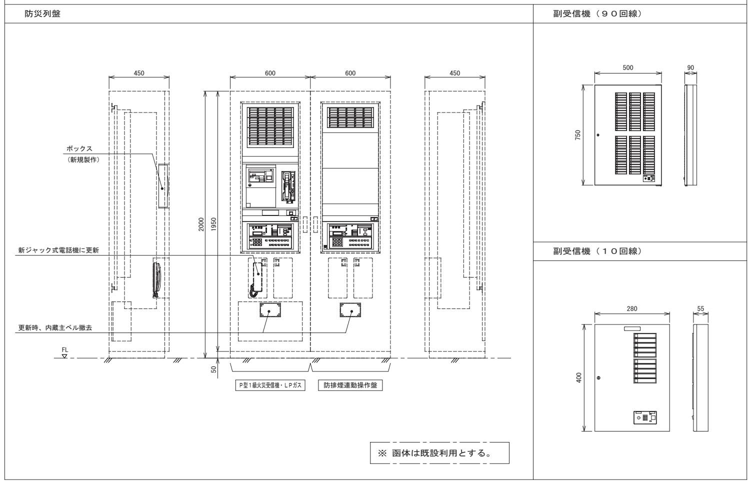
記　号	名　称	番　号	備　考	
⊠△	火災受信機		ＧＰ型　７５回線	機器仕様参照
▤	防排煙連動操作盤		４０回線	機器仕様参照
EI	火災通報装置			
T	火災通報専用電話機			
Ⓣ	火災通報用押釦			
SW	火災通報連動停止スイッチ			
⊞(A)	副受信機		窓式 ９０回線　表示内訳は受信機、連動操作盤と同様	
⊞(B)	副受信機		窓式 １０回線　表示内訳は階数表示	
⬚	端子盤			既設
AMP	非常放送アンプ			既設
⊠	スプリンクラーポンプ制御盤			既設
⧓	排煙機制御盤			既設
Ⓟ	発信機			増築エリア
◐	表示灯		ＡＣ２４Ｖ　　ＬＥＤ式	増築エリア
Ⓑ	ベル		ＤＣ２４Ｖ	増築エリア
▭	機器収容函（函体は既設）		Ⓟ◐Ⓑ　収容（補助散水栓）	増築エリア
◐	機器収容函（函体は既設）		◐　収容（補助散水栓）	増築エリア
S	光電式スポット型感知器		２種　自己保持型	増築エリア
⊖	差動式スポット型感知器		２種　自己保持型	増築エリア
Ⓟ	発信機			既設
◐	表示灯		ＡＣ２４Ｖ　　ＬＥＤ式	既設
Ⓑ	ベル		ＤＣ２４Ｖ	既設
⬚	総合盤		Ⓟ◐Ⓑ　収容	既設
⬚	機器収容函		Ⓟ◐Ⓑ　収容（補助散水栓）	既設
◐	機器収容函		収容（補助散水栓）	既設
S	光電式スポット型感知器		２種	既設
S	光電式スポット型感知器		２種 点検ボックス付	既設
Ⓢ	光電式スポット型感知器		３種	既設
S	光電式スポット型感知器		２・３種	既設
S	光電式スポット型感知器		誘導灯専用　蓄積型	既設
⊖	差動式スポット型感知器		２種	既設
⊕	定温式スポット型感知器		１種 ７０℃ 防水型	既設
Ω	終端器			既設
Ⓔ	防火戸閉鎖装置	NO D	ＤＣ２４Ｖ　０．４Ａ以下　ラッチ式	既設
(SS)	防火シャッタ閉鎖装置	NO SS	ＤＣ２４Ｖ　０．４Ａ以下	既設
◪	排煙口開放装置	NO SM	ＤＣ２４Ｖ　０．４Ａ以下	既設
Ⓖ	ガス漏れ検知器	△NO	ＤＣ２４Ｖ　ＬＰガス用	既設
⬚	ガス漏れ中継器			既設
F	ダクト消火制御盤	△NO F		既設
▲	スプリンクラーアラーム弁	NO SP	閉鎖型	既設
━ ‐ ━	自火報警戒区域線			
	自火報警戒区域番号	NO	平面区画	
	自火報警戒区域番号	K NO	階段	
	自火報警戒区域番号	EV NO	エレベータ	
	自火報警戒区域番号	リフト NO	リフト	
	連動用感知器番号	NO		
--------	配			既設
--------	配			既設
↗ ↙	配			既設
⊠	プ			既設
⬚	ジ			既設

工事対象

工事対象

ガス漏れ検知器については今回工事対象外になります。

機器姿図



※ 函体は既設利用とする。

株式会社 内藤建築事務所
京都市左京区田中大堰町１８２
一級建築士　神先 誠司（登録第252129号）
一級建築士事務所　京都府知事登録(06A)第02291号

（一級建築士　登録第244140号）
（構造設計一級建築士　第7059号）
矢口　正宏
【構造関係規定に関わる部分が適合する】

（一級建築士　登録第361974号）
（設備設計一級建築士　第5999号）
山本　篤史
【設備関係規定に関わる部分が適合する】

工事名	国保中央病院病棟改修工事
図　名	自動火災報知設備 系統図・特記仕様
縮尺	A1:1/20 A3:1/40
設計日	
図番	E－１１